BOSE®

OWNER'S MANUAL

AM-5II

アクースティマス® スピーカーシステム

このたびは、アクースティマス・スピーカーシステムAM−5IIをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しく、また性能を十分にいかしてお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、この説明書は必要なときにすぐお読みになれるよう、保管されることをお勧めいたします。

特　長

●重低音再生を革新する3チャンバー・アクースティマス方式

3チャンバー・アクースティマス方式は、従来のアクースティマスをさらに進化させ、キャビネット内部を3つの部屋にするという内部構造を採用。この結果、それぞれの部屋の中の空気がコーン紙の運動をコントロールし、効率良くエネルギーを取りだしています。

また、ウーファー・ユニットの背面のエネルギーを放出するポートを2本にし、ユニットからの距離を等しくすることで、2つのウーファー・ユニットのコーン紙にかかる圧力を均等化して、歪を低減しています。

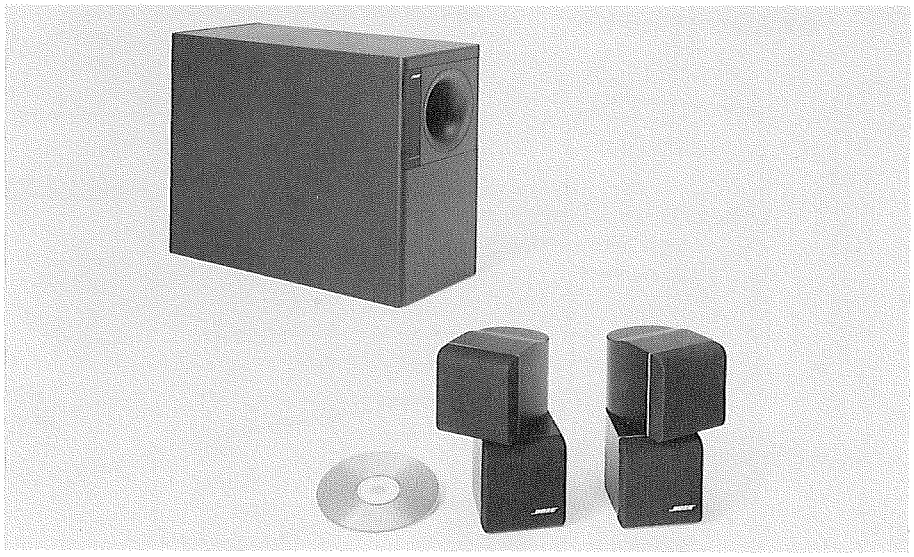
●コンパクトなキャビネットから広い音場を再生するサテライト・スピーカー

中域から高域を再生するサテライト・スピーカーには低磁束漏洩タイプの磁気シールドされた、直径5.7cmの新型ドライバー・ユニットを採用。ボイスコイルのボビンにはアルミを採用しており、耐入力の向上を図っています。

●ダイレクト／リフレクティング

中高域部を受け持つ非常にコンパクトなサテライト・スピーカーは、水平方向にそれぞれ約170度ずつ回転が可能。直接音と間接音を自在にコントロールして、広がりと奥行きのある音場空間を再現しています。

Model AM-5II 取扱説明書



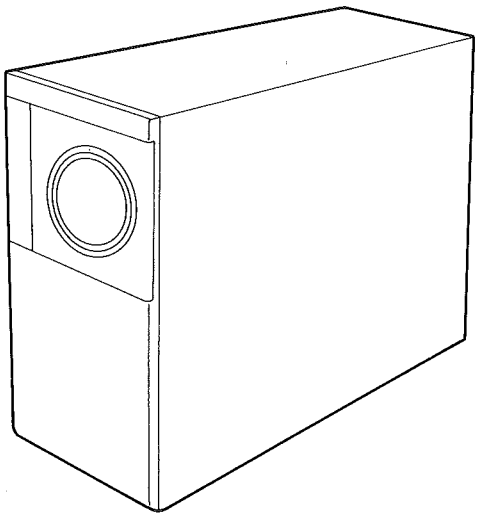
開梱上の注意

■カートンにはサテライト・スピーカー(2個)とアクースティマス・ベースボックス(1台)、それに付属品のアクースティマス・ベースボックス用の脚(4個)とスピーカーコード(4本)が収納されています。

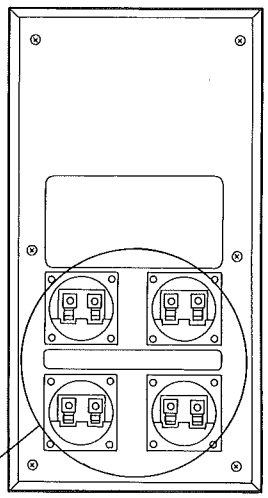
■もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお近くの販売店か取扱店までご連絡ください。損傷したままでのご使用はおやめください。

各部の名称および付属品

●アクースティマス・ベースボックス(1台)

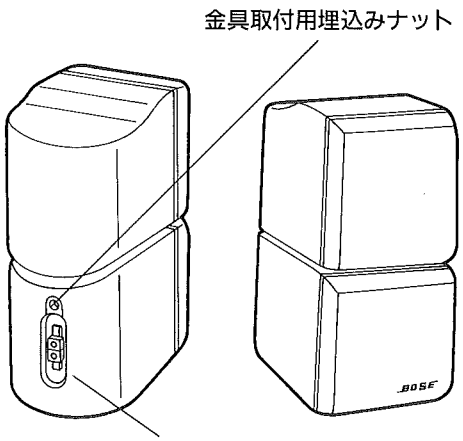


【後　面】



信号入出力端子(ワンタッチタイプ)

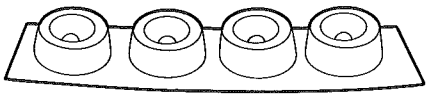
●サテライト・スピーカー(2個)



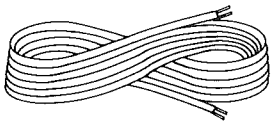
信号入力端子(ワンタッチタイプ)

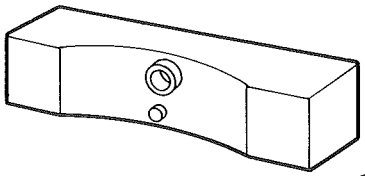
●アクースティマス・ベースボックス用脚

(粘着シール付き：4個)



●スピーカーコード(6m×4本)





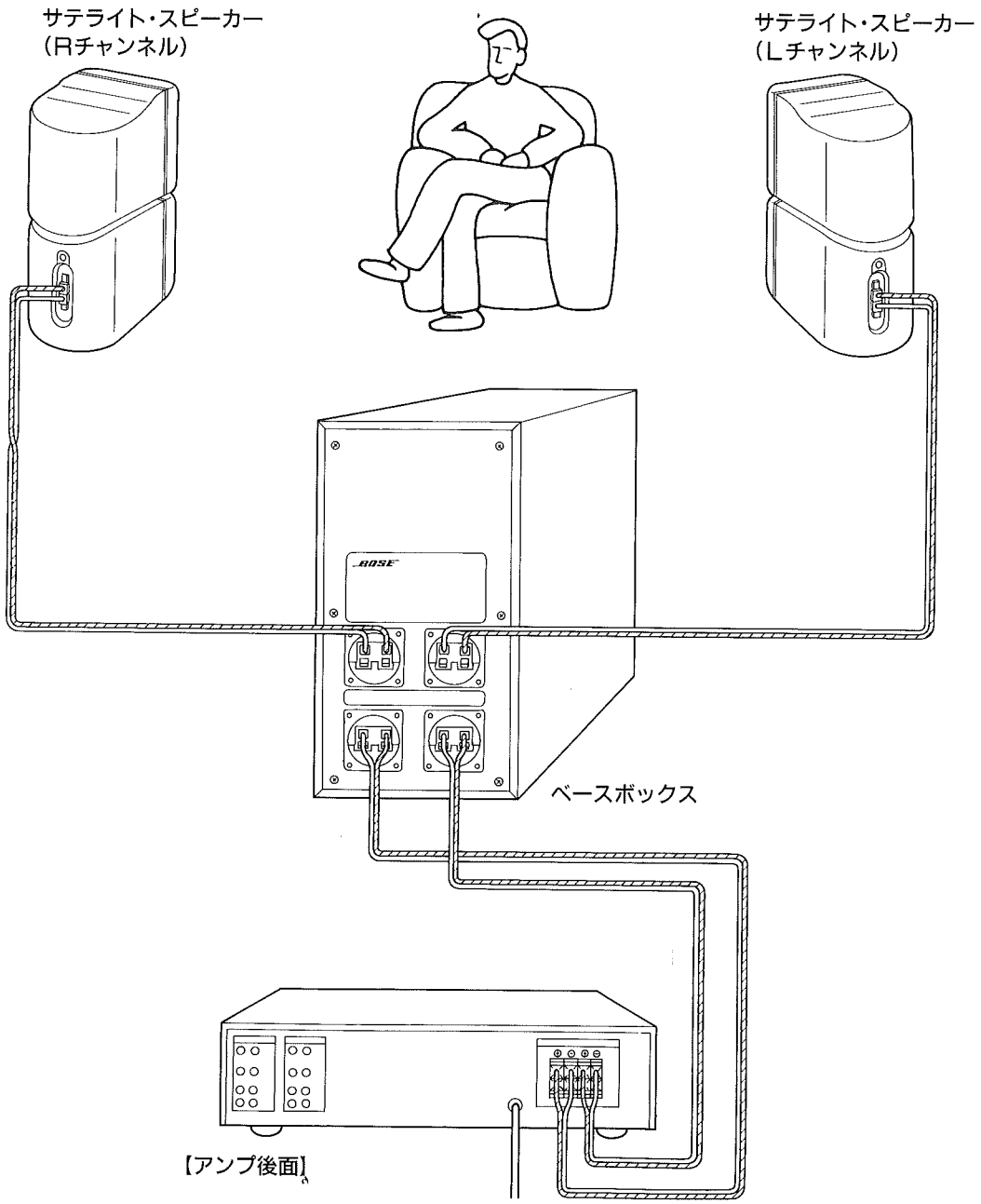
ブラケット用アダプター×2

ネジ×2
(M5 長さ15㎜)

配線のしかた

ご注意

- 事故防止のため、アンプなどの電源を外した状態で配線作業を行なってください。
- アンプのスピーカー出力端子からアクースティマス・ベースボックスの入力端子まで、アクースティマス・ベースボックスの出力端子からサテライト・スピーカー入力端子までを、それぞれの極性を確認して接続してください。
- サテライト・スピーカーには特に左右の区別はありません。アクースティマス・ベースボックスのRch（右チャンネル）からの出力を接続したサテライト・スピーカーをリスナーから向かって右側に設置してください。Lch（左チャンネル）も同様に設置してください。



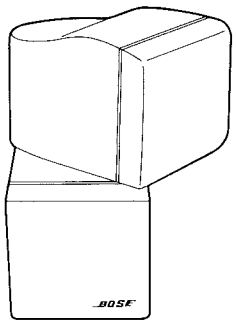
セッティング

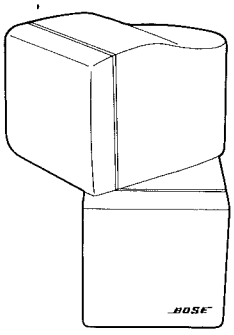
■サテライト・スピーカーのセッティング

サテライト・スピーカーは直接音と間接音のバランスを効果的にコントロールできるように、サテライト・スピーカーの上下を回転させることができます。お部屋の状況に合わせて、また好みに応じてセッティングを選んでください。また、サテライト・スピーカーシステムは低磁束漏洩型なのでテレビの音声出力用として、側に置いて使用することも可能です。

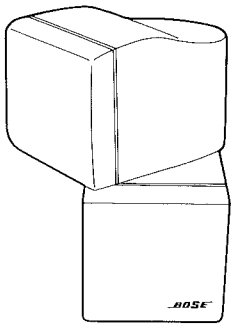
サテライト・スピーカーのセッティング例

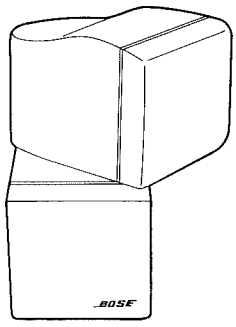
● 音像を中央に集めたい場合のセッティング



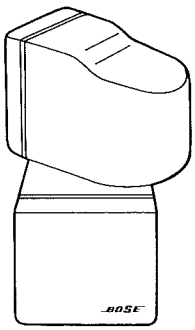


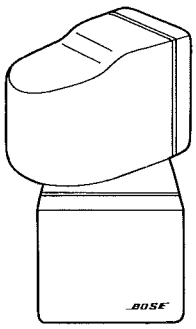
● 広い音場感を出したい場合のセッティング





● 後方の壁の反射音を利用したセッティング





※この他にも上下のスピーカーの角度を調整することで、お好みの音場コントロールが可能です。

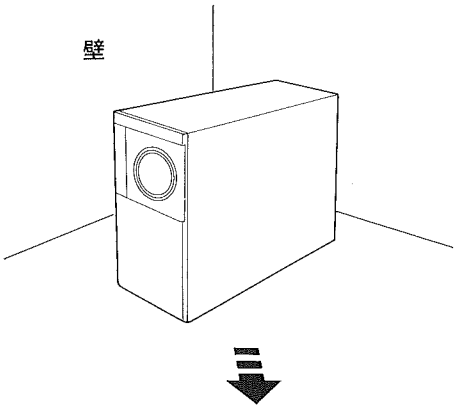
■アクースティマス・ベースボックスのセッティング

アクースティマス・ベースボックスのセッティングについて

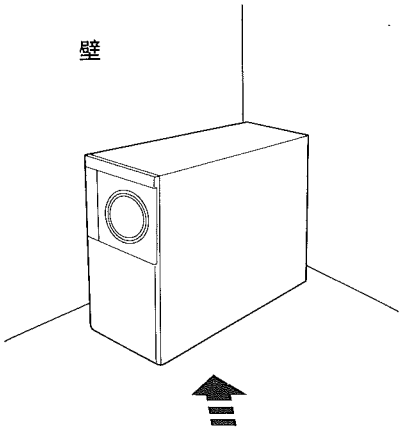
アクースティマス・ベースボックスは、原則として同一音場内であればどこに設置しても音の方向性を感じさせない設計になっています。ただし部屋の構造上の問題で多少方向性が感じられる場合には、ポートの方向やベースボックス全体の位置を変えて、最良のセッティングポイントを選んでください。

※アクースティマス・ベースボックスは設置場所によって低音のレベルを調節することができます。一般的に、部屋の壁やコーナーに近づけて置いた場合に一番効率良く低音が放出され、部屋の中央に近づけるにしたがって、低音を抑えることができます。

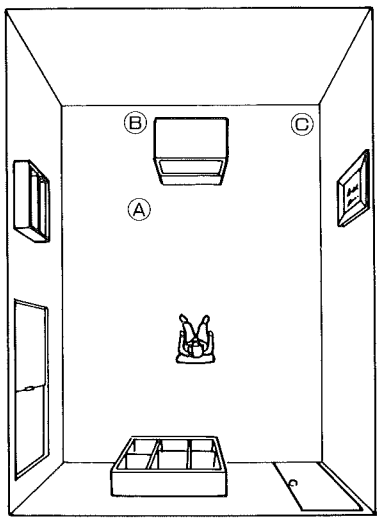
低音が出すぎる場合
壁やコーナーから離していきます。



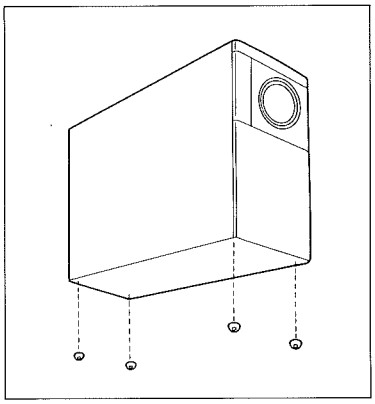
低音の量感を出したい場合
壁やコーナーに近づけていきます。



一般に図のAよりはB、BよりはCの位置に設置したほうが、低音が豊かに感じられます。
このとき、低音のエネルギーはポートから放出されますので、この部分を塞がないよう、壁などから少なくとも5㎝以上離してください。サラライト・スピーカーに対してアクースティマス・ベースボックスは磁気シールドされておりませんので、テレビの近くに置く場合にはご注意ください。



※アクースティマス・ベースボックスを床に設置するときには、共振防止のため付属のゴム脚を貼り付けてお使いになることをお勧めいたします。



■自動復帰型保護回路について

本製品には、安全限界を超えるような過大入力あるいは何らかの異常入力が連続して加えられますと、自動的に出力レベルを下げる保護回路が内蔵されています。この回路はまた、サテライト・スピーカーへの送り出し信号に対しても働くよう設計されており、スピーカー・システムを保護します。

●急に再生音が小さくなったら

音楽再生中、急に音が小さくなっても故障ではありません。保護回路が働くことでスピーカーへの負担を低減しています。異常原因が取り除かれた後、自動的に復帰します。復帰に要する時間は、その時の使用条件により異なります。

〈注意〉

保護回路が働いた場合，その原因をただちに調べ、異常を取り除いてください。アンプの出力を上げ過ぎている場合にはボリュームを絞り、原因がよくわからないときにはアンプの電源を切って、お買い上げの販売店、または弊社サービス担当までご連絡ください。そのままの状態で使用を続けることは絶対におやめください。

〈原因〉

保護回路が働く原因としては次のようなことが考えられます。

●AM−5IIへの過大入力
●アンプの出力が歪んでいる
（a）アンプが限界を越えてドライブされている
（b）アンプの故障
●アンプDC(直流電流)洩れ

使用上の注意

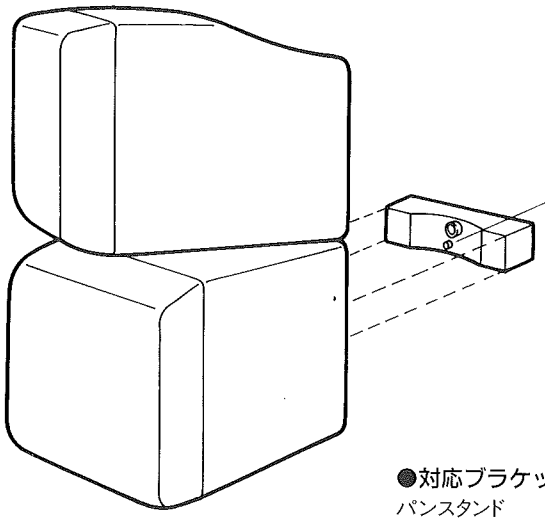
●以下のような場所でのご使用はおやめください。

- 直射日光の当たるところ。
- 暖房のそばなど、高温になるところ。
- 浴室など、直接水がかかったり、湿度の高いところ。
- 車の中。

●本体についた汚れやホコリは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの薬品、洗剤やガラスクリーナーはキャビネットの表面をいためるので使用しないでください。

ブラケット用アダプターの使い方

AM-5II
サテライトスピーカー



このストッパー(小さな突起部)が必ず下になるよう取り付けてください。

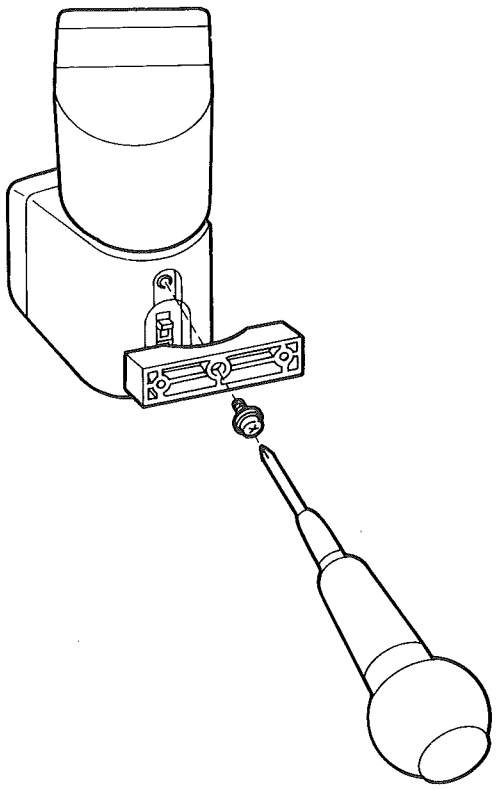
●対応ブラケット

パンスタンド	GMA-3	¥12,000(1ペア)
天井・壁用	GCW-300II	¥12,000(1ペア)
壁用	GCW-4	¥ 8,500(1ペア)
壁用(密着タイプ)	GCS-2	¥ 3,000(1ペア)
テレビ用	MA-3	¥10,000(1セット)
ミニ三脚スタンド	TS-3	¥ 9,800(1ペア)
マイクスタンドアダプター	GMK-4	¥ 6,000(1ペア)
マイクスタンド	MK-4	¥ 9,500(1本)

※ブラケットを取り付けた時、サテライトスピーカーの上部スピーカーが回転できる角度は各々異なります。
TS-3/左右170°、MA-3/テレビに対して内側30°外側170°
この他のブラケットはすべて左右90°です。

※GMA-3・GCW-300II・GCW-4については、下向きに45°以上傾けますと、上部のサテライトスピーカーの方向が変わることがあります。

※ブラケットの取り付け方法は、それぞれブラケットの取扱説明書をお読みください。



仕　様

●総合

方　　式：アクースティマス方式
インピーダンス　6Ω
許容入力：100W(rms)、250W(peak)
再生周波数帯域：40Hz～20kHz

●サテライト・スピーカー

ユニット：5.7cmドライバー×2(片ch)
低磁束漏洩：キャンセリング・マグネット方式
回転角度：約170度(左右)
サイズ：79(W)×162(H)×121(D)mm
重量：884g(片ch)

●アクースティマス・ベースボックス

ユニット：13.3cmドライバー×2
外形寸法：191(W)×355(H)×480(D)mm
重量：7.9kg

保　証

通常の使用において発生した故障に対しては、ご購入時より5年の保証とさせていただきます。ただし、改造および誤った使用、不注意による故障・外観上の破損については、この限りではありません。

●製品規格及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取り扱い以外の製品につきましては、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

BOSE® Better sound through research.
ボーズ株式会社
〒150 東京都渋谷区渋谷1-20-1 三進ビル ☎03-3499-0179

93.5-1.3K-B・2(N-M)